

六合地域

1 地域の将来像

「移動しやすく暮らしやすい緑豊かな安全安心なまち」

2 地域づくりの目標

(1) 多世代が安心して暮らせるつながりの強いまち

六合駅及び六合公民館周辺の地域拠点においては、医療・福祉・商業・子育て支援施設などの都市機能の誘導を図り、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指します。また、猿舞などの地域特有の文化を継承することで、地域のつながりを深めるまちづくりを推進します。

(2) 豊かな自然を大切にするまち

森林などの自然環境については保全に努め、緑豊かなまちづくりを目指します。また、大津谷川や栃山川の桜並木などを維持し、市民が誇れる景観形成を目指します。

(3) 快適な交通が充実したまち

六合駅を拠点とした公共交通の充実や利用促進を図ることで、快適に移動できるまちを目指します。また、道路網については、国道1号を中心とした広域的な自動車交通の利便性を高める取り組みに努めます。

(4) 安心して歩けるみちづくり

通学路となる生活道路、幹線道路の歩行空間などの整備を進め、安心して歩けるみちづくりを目指します。

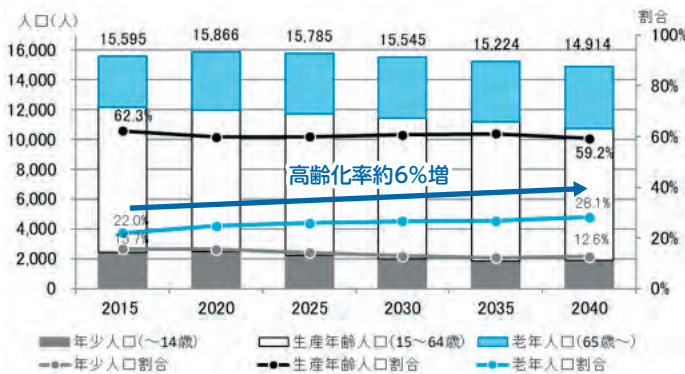


3 六合地域の概況

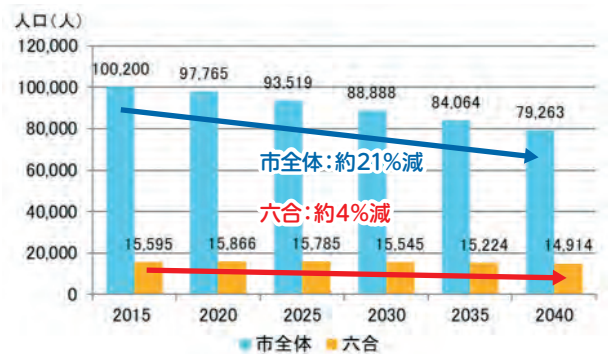
(1) 位置・人口

- ・六合地域は、本市の東部に位置し、西側は中心・大津地域、東側は藤枝市に接し、南側は大井川に面しています。
- ・本地域の南部は都市計画区域に指定されており、このうち六合駅を中心とするエリアは用途地域に指定されています。
- ・今後の人口推移については、2015年から2040年までの25年間で約4%減少することが予測されています。一方、高齢化率については、25年間で約6%増加し、2040年には約28%になることが予測されています。
- ・人口密度については、今後特に六合駅の北側エリアで低下することが予測されています。

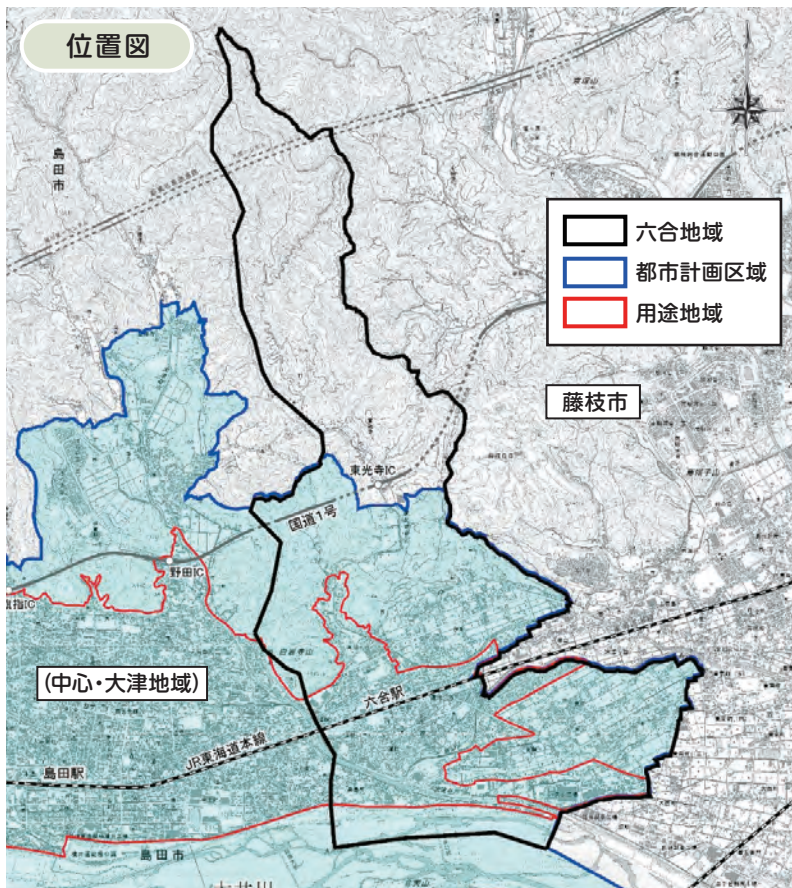
六合地域の人口推移予測 (2015→2040)



市全体と六合地域の人口推移の比較 (2015→2040)

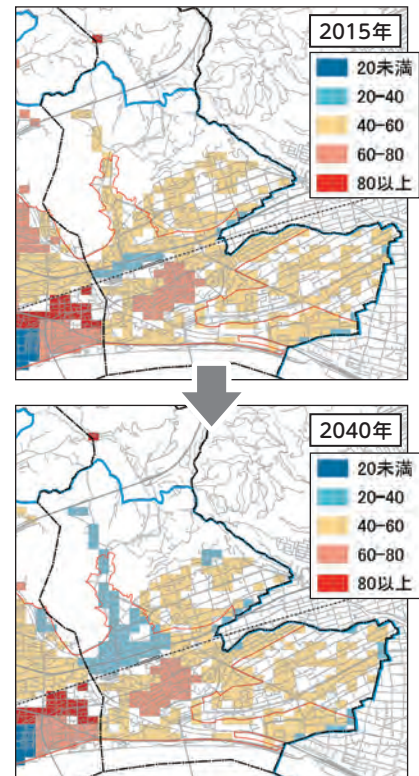


出典：島田市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン令和元年度改定版



国土地理院 1/25,000 地形図を加工

人口密度の推移予測

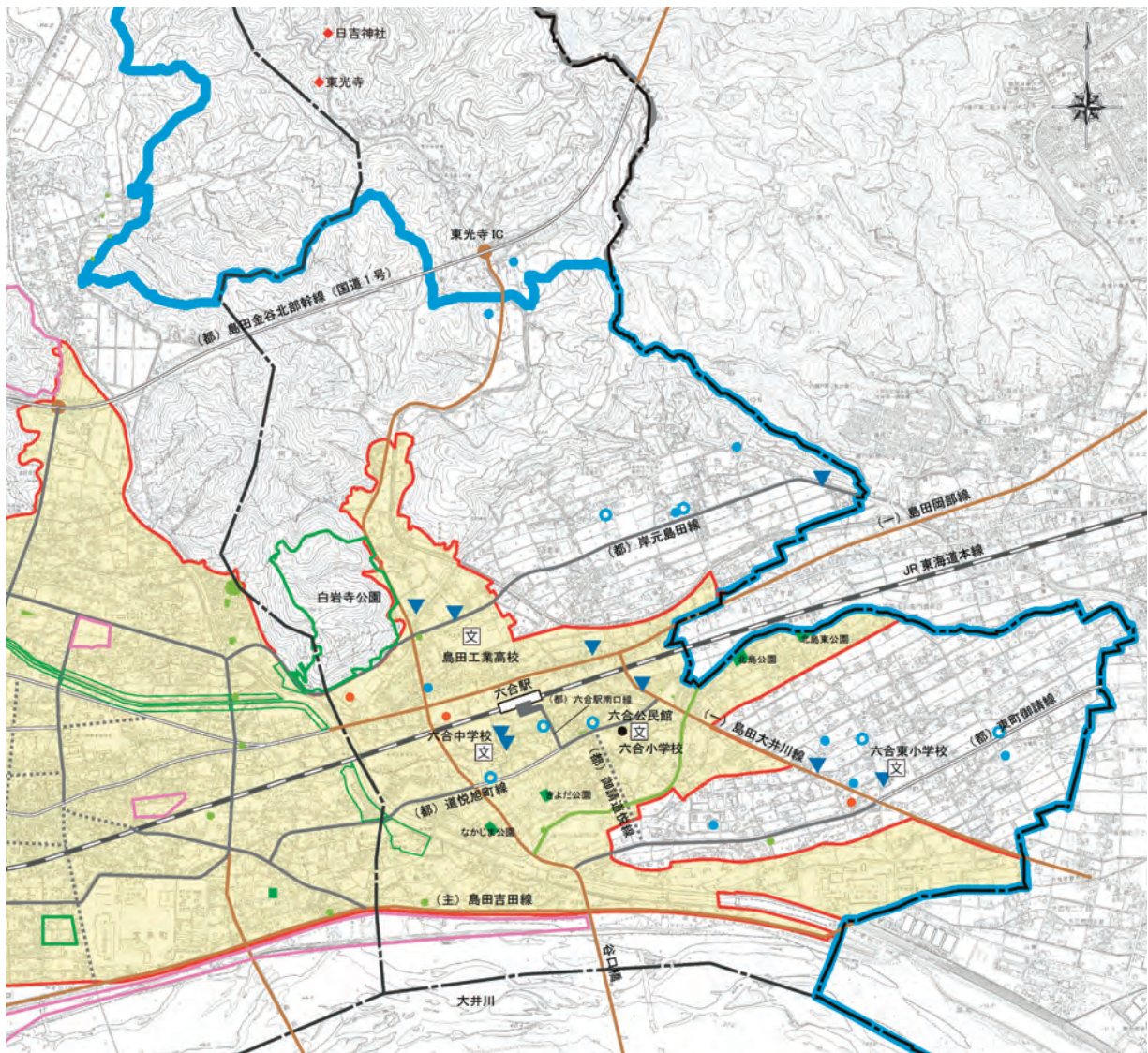


100m×100m内の人口
出典：将来人口、世帯予測ツール
(国土交通省国土技術政策総合研究所)

(2) 都市施設・公共公益施設などの状況

- ・都市計画道路は島田金谷北部幹線(国道1号)、岸元島田線、道悦旭町線などが改良済・概成済です。その他の主要道路としては、一般県道島田大井川線、一般県道島田岡部線などが通っています。
- ・東海道本線六合駅が公共交通の結節点となっています。
- ・都市計画公園は、街区公園は全て整備済ですが、白岩寺公園(特殊公園)は未整備となっています。
- ・用途地域内を中心に、学校、幼稚園・保育園、医療施設、高齢者福祉施設、商業施設が分布しています。
- ・用途地域外の都市計画道路岸元島田線や東町御請線沿道においても、医療施設、商業施設などが分布しています。

都市施設・公共公益施設図



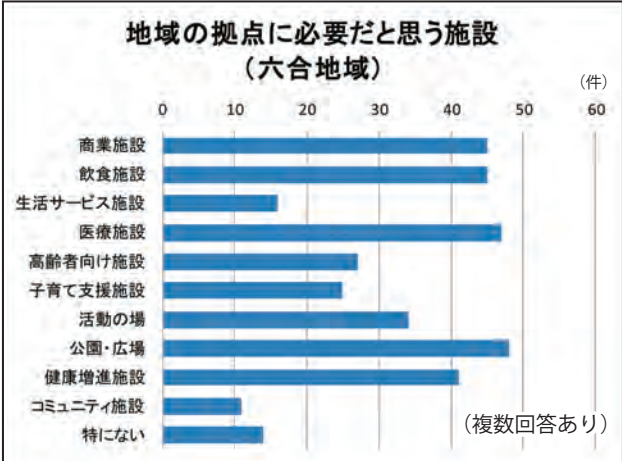
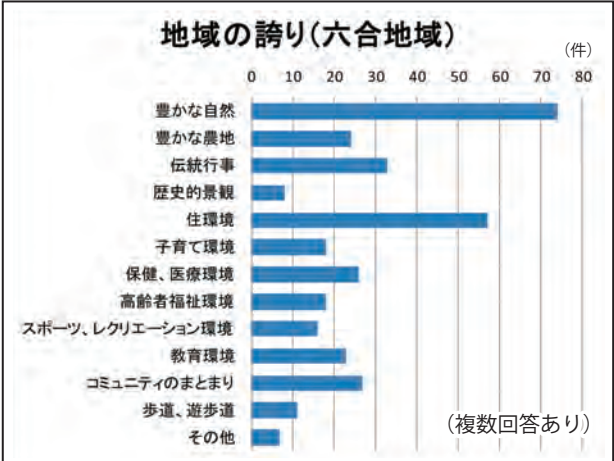
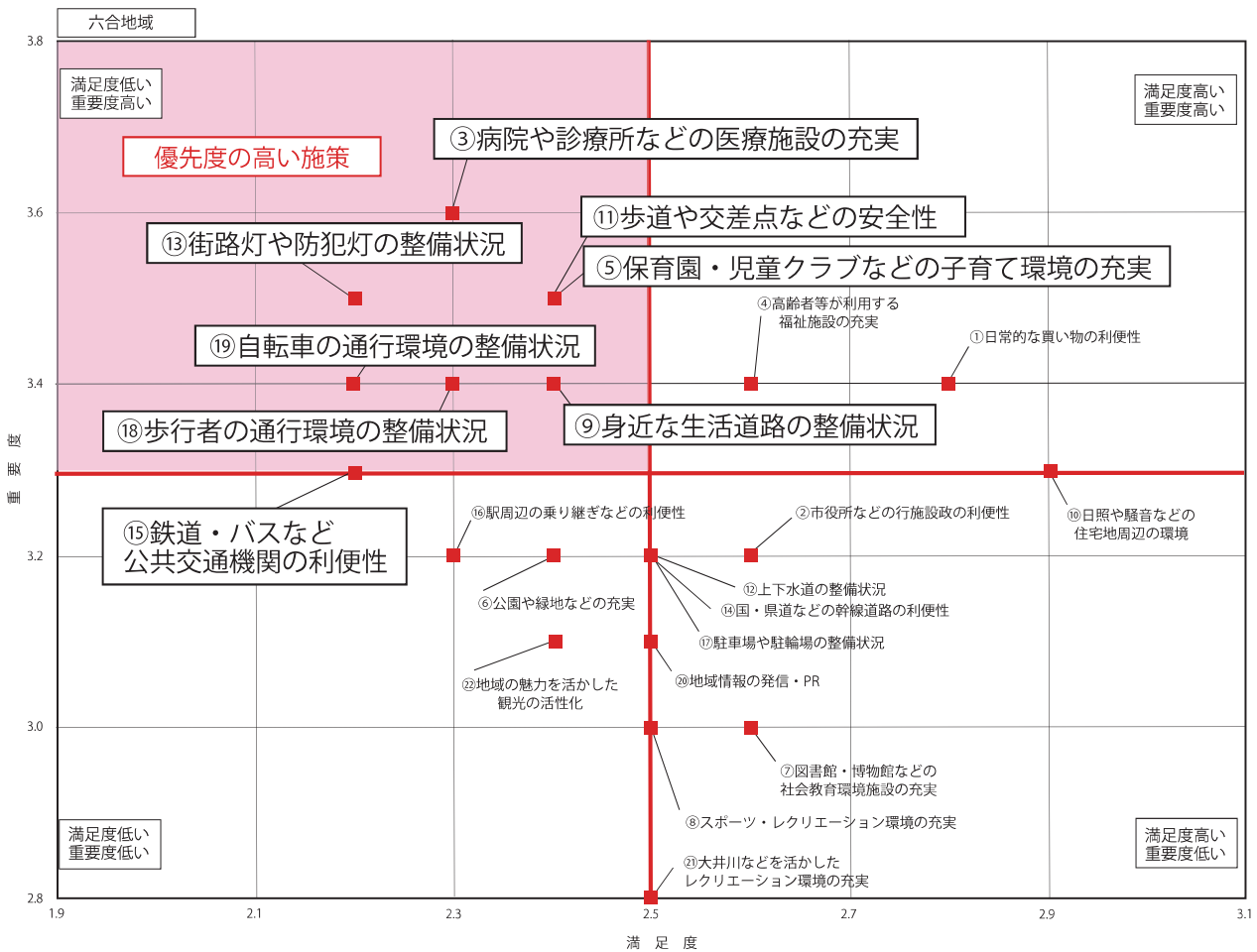
都市計画道路		都市計画公園		公共公益施設(現況)	
— 改良済	■ 整備済	□ 学校	● 医療施設(内科・外科)	● 主要な公共公益施設	● 商業施設(店舗面積1,000㎡以上)
— 概成済	□ 計画	● 歴史・文化・観光施設	● 商業施設(店舗面積1,000㎡以上)	● 歴史・文化・観光施設	□ 六合地域
⋯ 未改良	□ 一部整備済	● 幼稚園・保育園	● 商業施設(店舗面積1,000㎡以上)	● 幼稚園・保育園	□ 都市計画区域
— その他の主要道路	● その他公園緑地	● 高齢者福祉施設	□ 六合地域	● 高齢者福祉施設	□ 用途地域



(3) 都市計画マスタープラン市民意識調査結果(六合地域回答数141)

- ・地域のまちづくりにおける満足度・優先度から読み取れる優先度の高い施策については、医療施設・子育て環境の充実、防犯・交通安全性の向上、歩行者・自転車の通行環境や生活道路の整備などが挙げられています。
- ・地域の誇りについては、「豊かな自然」、「住環境」などに多くの意見がありました。
- ・地域の拠点に必要なと思う施設については、「公園・広場」が最も多く、次いで「医療施設」、「商業施設」、「飲食施設」、「健康増進施設」などの意見がありました。

地域のまちづくりに対する満足度・重要度



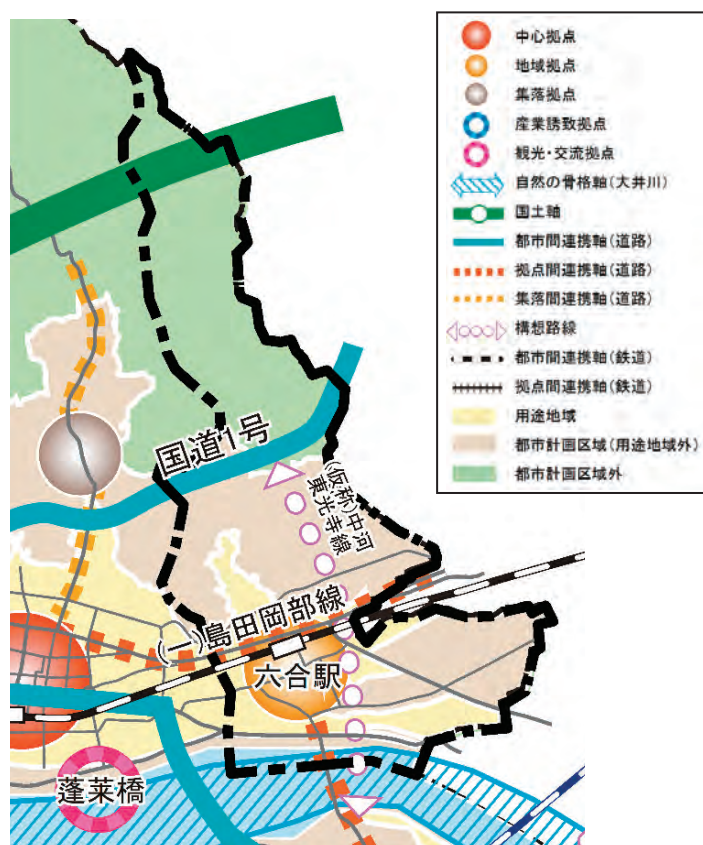
4 六合地域の全体構想の位置付け

【地域の拠点】

- ・地域拠点：六合駅、六合公民館周辺

【軸】

- ・自然の骨格軸：大井川
- ・都市間連絡軸（道路）：国道1号
- ・拠点間連絡軸（道路）：(主)島田吉田線、(一)島田岡部線
- ・構想路線：(仮称)中河東光寺線
- ・都市間連携軸（鉄道）：東海道本線



5 六合地域の課題

コンパクト・プラス・ネットワークの都市づくりの実現に向けた地域の課題を次のように整理します。

- 市全体と比較すると緩やかであるものの今後の人口減少を踏まえ、六合駅・六合公民館周辺の地域拠点において、医療・福祉・商業などの都市機能の維持・充実及び周辺の人口密度の維持を図る必要があります。
- 既に医療・商業施設などが立地する用途地域外の幹線道路(都)岸元島田線や(都)東町御請線沿道においては、適正な土地利用を図る必要があります。
- 都市間・拠点間連携軸の充実及び構想路線の整備などにより、交通渋滞の緩和や安全な歩行空間の確保を進めていく必要があります。
- 東海道本線六合駅を交通結節点とし、効果的・効率的な公共交通網を形成していく必要があります。
- 浸水想定区域や土砂災害の危険性があるエリアが存在し、ソフト・ハードにわたる防災・減災の取り組みを進める必要があります。
- 大井川や森林などの良好な自然環境、川沿いの桜並木、まとまった農地などの保全・活用を図る必要があります。また、猿舞などの地域固有の文化なども含め、自然・歴史・文化と調和した良好な景観の形成を推進する必要があります。



6 地域づくりの方針

【六合地域】

(1) 拠点づくりの方針

ア 地域拠点の都市機能の向上

地域拠点については、六合駅・六合公民館周辺を位置付け、都市施設の整備と併せ、医療・福祉・商業・子育て支援といった都市機能の誘導を行うとともに、各地域からのアクセスがしやすい公共交通の確保を図ります。

六合公民館 (ロクティ)



イ 地域拠点における地域住民の憩い・交流空間の整備

地域拠点においては、地域住民の憩い・交流空間となる公園について、「緑の基本計画」の見直しなどを通じ、公園のあり方や民間による柔軟な利活用について、市民ニーズを踏まえ検討します。

(2) 土地利用の方針

ア 地域拠点周辺の利便性の高い居住環境の形成

地域拠点周辺については、生活利便性を活かし、子育て世代をはじめ多世代が住みやすい快適な居住環境の形成を図ります。

六合駅南部は、道路整備と併せた用途地域の変更を検討します。

イ 自然や農地と調和した居住環境の形成

大津谷川、栃山川、東光寺谷川沿いなどにおいては、豊かな自然と調和する質の高い暮らしの空間を創出します。

また、周辺の農業環境との調和を図りつつ、保全すべき農地を明確化し、集団性を保ち、ゆとりのある生活空間の形成に努めます。

ウ 幹線道路沿道の整備

(都) 岸元島田線、(都) 東町御請線の沿道は、自動車交通の利便性が高いことを考慮し、保全すべき農地の明確化を図り計画的な土地利用に努めます。

エ 集落地環境の保全

集落地については、自然や農地に囲まれた良好な環境を保全し、快適な居住環境の形成を図ります。

オ 空き地・空き家の利活用

今後、増加が予測される空き地・空き家については、リノベーションなどにより地域住民の交流の場などとしての活用や所有者と活用したい人のマッチングなどを通じた利活用を検討します。

カ 用途地域内農地の利活用

用途地域内の農地については、農産物の生産のほか、防災、環境保全など都市における多様な機能を有しており、計画的な保全・活用を図ります。



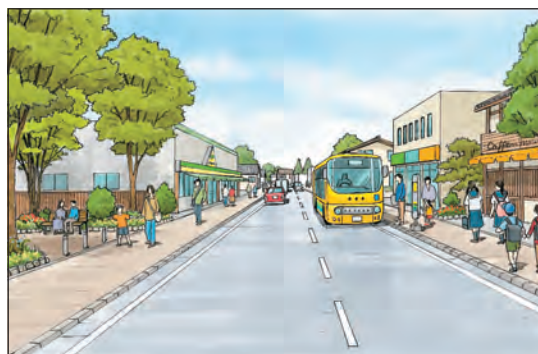
(3) 交通の方針

ア 幹線道路の整備

幹線道路の整備については、(都) 道悦旭町線、(都) 御請道悦線、(市) 谷口道線の整備を進め、国道1号の4車線化、東光寺インターチェンジのフルインターチェンジ化、(一) 島田大井川線などについては国・県に整備を働きかけます。

また、構想路線に位置付けている(仮称)中河東光寺線については、地域の状況に応じて都市計画決定に向け検討します。

幹線道路の整備イメージ(市民会議より)



イ 生活道路の整備・修繕

快適な生活の基盤となる生活道路については、歩行者の安全性・快適性を高めるため、市民との協働を図りながら管理を行い、拡幅整備や修繕は、優先度を踏まえつつ計画的に推進します。

狭あい道路については、地権者協力のもと、拡幅・整備を促進します。

また、通学路については再点検を行い、安全確保のため、歩道、交通安全施設(ガードパイプ)、路面標示などの整備を推進します。

ウ 歩行者ネットワークの形成

東光寺から六合駅を通り、大井川に至る南北軸と、大津谷川、栃山川、東光寺谷川を軸とした東西軸による連続性のある歩行者ネットワークの形成を図ります。

エ 六合駅における交通結節機能の充実

六合駅においては、鉄道とバスの乗り継ぎの快適性・利便性に併せ効率性を確保するために、事業者と連携を図りつつ運行ダイヤの調整などを検討します。また、利便性の向上に向け、駅前広場の整備を推進します。

オ バスなどの公共交通の充実

公共交通については、移動ニーズに合わせたバス、タクシーなどの効果的・効率的な運行を検討します。また、地域主体の自家用有償旅客運送制度の導入を検討します。将来的にはICTなどを利用した移動サービスの導入を検討します。

六合駅



(4) 安全安心・コミュニティの方針

ア 河川整備

大井川については、「大井川水系河川整備計画」に基づき必要な改修を国に働きかけます。東光寺谷川については、栃山川水系河川整備計画に基づき、改修を県に働きかけます。

浸水想定区域においては、大雨時に市民などが災害時に適切な避難行動が取れるよう、洪水ハザードマップの周知や自主防災組織による地区防災マップづくりを促進します。

イ 土砂災害対策の推進

土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域については、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき、危険の周知、警戒避難体制の整備、住宅の新規立地の抑制などの対策を推進します。

ウ 避難路の安全性向上、緊急輸送路の整備

避難路については、家屋の倒壊対策や危険なブロック塀などの撤去を推進し安全性を高めます。

緊急輸送路については、「地域防災計画」において指定されている(市)谷口道線の整備を推進します。

エ 防犯・交通安全の推進

防犯対策については、地域の要望に応じ、自治会や町内会が行う防犯灯のLED化を支援します。

交通安全対策については、交通事故発生箇所の把握や地域要望などを踏まえ、カーブミラー、ガードレールなどの交通安全施設の整備を推進します。また、信号機や横断歩道の整備を関係機関に働きかけます。

通学路については、犯罪の防止・抑止や交通安全のため、地域における見守隊などの活動を積極的に支援します。

オ 学校などにおける地域交流機能の充実

地域活動や生涯学習の支援については、学校などの施設を地域に開放し利用を促進するとともに、地域の防災拠点として活用します。

カ 各種コミュニティ施設の活用

地域のコミュニティ機能については、公民館などを生涯学習や市民活動・交流の拠点として、また地域子育て支援センターなどを子育て支援の拠点として活用します。

(5) 活力・魅力づくりの方針

ア 自然・歴史資源の継承と活用

地域資源を活用した魅力づくりについては、東光寺日吉神社の猿舞、香橘寺の天然記念物の大ナンテン、東光寺文書、白岩寺の掛け軸など、歴史資源を地域の財産として継承するとともに、文化・観光資源としての活用を検討します。

猿舞



イ 歩いて楽しめるみちづくり

歩道、河川沿いの桜並木、白岩寺公園からの優れた眺望やハイキングコースなど、歩いて楽しいルートについて、市民協働により一層魅力的な計画づくりを検討します。

ウ 操業環境の維持

既存の工業地域・工業専用地域については、良好な操業環境の維持・向上を図ります。

(6) 環境との調和の方針

ア 優良農地の保全・活用

本市の基幹作物である茶については、茶畑の優良農地を保全するとともに、集積・集約化を図ります。

農地については、国土や自然環境の保全、水源かん養、景観形成、災害時の防災空間などの多面的機能を有することから、都市的土地利用との調整を行う中で、「島田市農業振興地域整備計画」などによる適正な保安全管理に努めます。

また、農業体験の場や地域住民と都市住民との交流の場として活用します。

イ 森林の保全・活用

防災機能、水源かん養機能、二酸化炭素の吸収源、木材生産の場などの機能や森林景観を保つため、森林の保全や管理に努めます。

森林を適正に管理する取り組みについては、間伐や下草刈り、放置竹林の伐採など森林所有者に対して必要に応じて支援します。

ウ 水辺の環境・景観整備

大津谷川・栃山川については、市民に親しまれる景観形成のため、桜並木の維持保全を市民協働により促進します。

また、県に改修整備や浚渫などの維持管理の実施を働きかけるとともに、河川愛護団体への活動支援など、市民と協働で取り組む水辺環境の保全を推進します。

エ 工業地緑化の推進

大井川沿いの工業地については、周辺環境に配慮し、事業者による敷地内の緑化を促進します。

オ 環境にやさしいライフスタイルへの転換

低炭素・循環型都市の形成のため、住宅については、太陽光発電や蓄電池の設置、雨水浸透ますの設置など、移動については公共交通や自転車・徒歩で移動しやすい環境の整備を促進します。



六合地域 将来構想図



	都市計画区域
	用途地域
	住宅地
	住工共生地
	工業地
	集落地
	森林・緑地
	農地
	学校(現況)
	主要な公共施設(現況)
	歴史・文化・観光施設
	東海道本線
以下、構想に係わるもの	
	地域拠点
	幹線道路沿道整備ゾーン
	交通結節点
	都市計画道路(※未整備区間を含む)
	その他の主要道路
	公園緑地(※未整備・都市公園緑地以外を含む)
	公共交通拠点間路線(多様な交通手段)
	歩行者・自転車ネットワーク
	構想路線(骨格)